

日本老年歯科医学会入会のメリット（入会金 2000 円 年会費 10000 円）

(2018. 1. 19 更新)

本学会は、老年歯科医学に関わる研究並びに会員の知識の普及に貢献するとともに、それにより高齢者の保健・医療の進歩・発展を図り、もってわが国の学術の発展と国民の福祉に寄与することを会員共通の目的としています。

本学会の会員数は 3500 名を超え、毎年、8～10%の増加を示しており、日本歯科医学会専門分科会 23 学会のうちで、もっとも伸びている学会の 1 つです。

1. 学術大会参加費が安い(非会員に比べて 2000 円程度)
2. 2 年に一回は、日本老年学会学術大会が開催され、老年歯科医学会学術大会参加者は他 6 学会(日本老年医学会、日本老年社会科学会、日本基礎老化学会、日本老年精神医学会、日本ケアマネジメント学会、日本老年看護学会)にも参加できる
3. 学会主催・共催セミナー等へ出席できる(非会員は参加できないセミナーもある)
4. 学会雑誌に投稿できる(共著者も会員である必要がある)
5. 学術大会で発表できる(共著者も会員である必要がある)
6. ニュースレター(年 4 回)や学会雑誌(年 4 回)を通じて様々な情報が届く
7. 専門医・認定医(学会 HP で氏名公開)の申請資格が得られる(年数が必要)
 - ・老年歯科学認定医・専門医・指導医
 - ・摂食機能療法専門歯科医師
 - ・認定歯科衛生士(老年歯科)
8. 上記を通じて老年歯科医学の研鑽を積むと同時に、国民の健康福祉に貢献できる
9. 歯科医師賠償責任保険へ団体契約割引で任意加入できる。